

北部地区(児玉・大里)人権教育実践報告会

平成26年7月29日(火) 会場：深谷市民文化会館 他 (総参加者数 707人)

1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 副実行委員長
 (2) 挨拶 埼玉県教育局北部教育事務所長
 実行委員長
 深谷市長



(3) 人権作文の発表、感謝状・記念品の贈呈

- ・「みんなありがとう」 熊谷市立市田小学校 第2学年
 - ・「すぐになかなかおり」 美里町立大沢小学校 第3学年
 - ・「小さな親切」 寄居町立鉢形小学校 第6学年
 - ・「笑顔あふれる二十一世紀」 深谷市立藤沢中学校 第2学年
 - ・「同じ人間として」 本庄市立本庄西中学校 第3学年
 - ・「勇気をもって」 県立児玉白楊高等学校 第3学年
- (※急遽欠席の為、所員代読)

(4) 閉会の言葉 副実行委員長

2 分科会の概要

分科会名	実践報告	参加者数
女性 (男女平等)	○人権感覚を育成し、人権課題を解決しようとする生徒の育成を目指した中学校の実践 ○豊かな人間性に基づき、未来の社会に貢献する生徒の育成を目指した高等学校の実践	56人
子供	○豊かな人間関係を築くための伝え合う力の育成を目指した小学校の実践 ○互いに認め合う仲間づくりを目指した保育所の実践	268人
高齢者	○高齢者や地域の人々との交流を通して、豊かな心を育むこと目指した小学校の実践 ○高齢者との共生を目指し、自分自身の生き方を考えるための高等学校の実践	69人
障害のある人	○様々な体験活動を通じて、人権感覚の育成を目指した小学校の実践 ○障害のある人の思いや願いを知り、様々な活動を通して、進んでかわりを持つ児童を目指した小学校の実践	70人
同和問題	○人権意識を高め、互いに助け合える児童の育成に取り組む小学校の実践 ○言語活動の充実を通して、自他の大切さを認めることができる生徒の育成を目指した中学校の実践	83人
外国人	○一人一人を大切に、認め合う仲間づくりを目指した小学校の実践 ○外国籍生徒への対応と国際理解教育に取り組む中学校の実践	52人
インターネット 問題	○判断力と思いやりを育む情報モラル教育を推進する小学校の実践 ○ネット上の問題行動防止に取り組む高等学校の実践	104人

3 参加者の意見など

- (1) いじめなどの人権に関わる問題が指摘される中で、小・中学生や高校生の人権作文は、この先の学校現場での光になるように感じた。
- (2) 学校だけでなく、家庭や地域が一体となって子供の人権意識の高揚を図ることの大切さに改めて気づかされた。